



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東京精密

コード番号 7729 URL <http://www.accretech.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 邦正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務会社執行役員社長 (氏名) 川村 浩一

TEL 042-642-1701

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	48,928	19.6	8,869	44.9	9,456	43.5	6,592	57.6
26年3月期第3四半期	40,899	6.7	6,121	7.5	6,588	11.4	4,181	75.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 7,399百万円 (33.9%) 26年3月期第3四半期 5,527百万円 (106.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	159.82	159.09
26年3月期第3四半期	101.41	101.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	93,505	70,725	75.1
26年3月期	82,565	64,668	77.8

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 70,179百万円 26年3月期 64,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00
27年3月期	—	22.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	26.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	15.8	11,000	29.9	11,500	27.4	8,000	36.6	193.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	41,296,881 株	26年3月期	41,278,381 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	34,296 株	26年3月期	33,542 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	41,250,391 株	26年3月期3Q	41,237,033 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想のご利用にあたっては、添付資料「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における内外経済情勢は、米国では雇用改善が進み個人消費や住宅市場が底堅く推移するなど緩やかな景気回復傾向が続きました。一方、欧州では牽引役のドイツ経済も減速するなど総じて景気は足踏み状態にあり、アジア新興国でも中国で不動産価格下落や内需が減速するなど成長ペースが鈍化してきております。国内では企業収益や雇用環境の改善が見られたものの消費税引き上げに伴う個人消費低迷が長期化し回復に向けた動きが鈍化しました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 502 億 72 百万円（前年同期比 18.2%増）、売上高 489 億 28 百万円（前年同期比 19.6%増）、営業利益 88 億 69 百万円（前年同期比 44.9%増）、経常利益 94 億 56 百万円（前年同期比 43.5%増）、当期純利益 65 億 92 百万円（前年同期比 57.6%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別概況は以下の通りです。

【半導体製造装置部門】

半導体製造装置部門では、スマートフォンが買替需要に加え新興国への急速な普及もあって一層好調に推移、クラウドサービス普及に伴うオンラインストレージ需要なども増大するなか、半導体メーカーもこれに呼応して積極的な設備投資を継続、当社製品が主に属する後工程製造装置への需要も増加しました。このため、当社装置の受注・売上も堅調に推移し、累計期間実績は前年に比べ増加いたしました。

この結果、受注高は 302 億 80 百万円（前年同期比 25.6%増）、売上高は 307 億 12 百万円（前年同期比 27.2%増）、営業利益は 54 億 73 百万円（前年同期比 95.7%増）となりました。

【計測機器部門】

計測機器部門では、主要ユーザーである自動車関連業界がワールドワイドな生産体制構築のため引き続き積極的な設備投資を進めたほか、工作機械も外需を中心に引き続き回復基調を継続、加えて国内中堅中小企業マーケットにおける政府補助金の設備投資促進の政策効果も引き続き見られました。このため、当社機器の受注、売上も堅調に推移し、累計期間実績は前年に比べ増加いたしました。

この結果、受注高は 199 億 92 百万円（前年同期比 8.5%増）、売上高は 182 億 15 百万円（前年同期比 8.7%増）、営業利益は 33 億 95 百万円（前年同期比 2.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 109 億 40 百万円増加し、935 億 5 百万円となりました。増減の主な要因は、現金及び預金の増加 42 億 72 百万円、受取手形及び売掛金、電子記録債権の増加 26 億 24 百万円、仕掛品の増加 19 億 46 百万円、投資有価証券の増加 13 億 14 百万円等であります。

当第3四半期末における負債は、前連結会計年度末に比べ 48 億 84 百万円増加し、227 億 80 百万円となりました。増減の主な要因は、支払手形及び買掛金、電子記録債務の増加 44 億 22 百万円等であります。

当第3四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ 60 億 56 百万円増加し、707 億 25 百万円になりました。増減の主な要因は、利益剰余金の増加 51 億 48 百万円、その他有価証券評価差額金の増加 5 億 46 百万円等であります。この結果、自己資本比率は 75.1%になりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年11月11日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成27年2月12日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間期首の退職給付に係る資産、退職給付に係る負債及び利益剰余金に対する影響は無く、また当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に対する影響もありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,439	24,712
受取手形及び売掛金	20,841	22,570
商品及び製品	1,814	2,093
仕掛品	7,776	9,723
原材料及び貯蔵品	3,099	3,320
その他	1,982	3,162
貸倒引当金	△ 89	△ 85
流動資産合計	55,865	65,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,936	10,122
その他（純額）	8,832	8,624
有形固定資産合計	18,769	18,746
無形固定資産		
のれん	1,005	684
その他	421	514
無形固定資産合計	1,426	1,198
投資その他の資産		
その他	6,508	8,069
貸倒引当金	△ 5	△ 5
投資その他の資産合計	6,503	8,064
固定資産合計	26,699	28,009
資産合計	82,565	93,505

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,124	6,172
電子記録債務	—	7,374
短期借入金	1,300	1,300
未払法人税等	1,156	1,370
引当金	849	489
その他	3,141	3,917
流動負債合計	15,571	20,623
固定負債		
長期借入金	800	400
役員退職慰労引当金	120	113
退職給付に係る負債	1,111	956
その他	293	686
固定負債合計	2,324	2,157
負債合計	17,896	22,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,238	10,254
資本剰余金	21,255	21,271
利益剰余金	30,776	35,924
自己株式	△ 111	△ 112
株主資本合計	62,158	67,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	714	1,260
為替換算調整勘定	672	1,022
退職給付に係る調整累計額	683	557
その他の包括利益累計額合計	2,071	2,841
新株予約権	320	390
少数株主持分	118	154
純資産合計	64,668	70,725
負債純資産合計	82,565	93,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	40,899	48,928
売上原価	25,871	29,832
売上総利益	15,028	19,095
販売費及び一般管理費	8,907	10,226
営業利益	6,121	8,869
営業外収益		
受取利息	5	11
受取配当金	65	70
為替差益	325	484
その他	125	60
営業外収益合計	522	627
営業外費用		
支払利息	34	25
その他	20	14
営業外費用合計	55	39
経常利益	6,588	9,456
特別利益		
投資有価証券売却益	72	—
新株予約権戻入益	6	8
特別利益合計	79	8
特別損失		
子会社清算損	12	—
ゴルフ会員権評価損	—	4
特別損失合計	12	4
税金等調整前四半期純利益	6,654	9,461
法人税、住民税及び事業税	963	2,155
法人税等調整額	1,481	682
法人税等合計	2,445	2,838
少数株主損益調整前四半期純利益	4,209	6,622
少数株主利益	27	30
四半期純利益	4,181	6,592

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,209	6,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	621	546
為替換算調整勘定	696	356
退職給付に係る調整額	—	△ 126
その他の包括利益合計	1,318	776
四半期包括利益	5,527	7,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,491	7,362
少数株主に係る四半期包括利益	35	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 前第3四半期連結累計期間(自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 12 月 31 日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	24,144	16,755	40,899	40,899
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	24,144	16,755	40,899	40,899
セグメント利益	2,797	3,323	6,121	6,121

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2. 当第3四半期連結累計期間(自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 12 月 31 日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	30,712	18,215	48,928	48,928
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	30,712	18,215	48,928	48,928
セグメント利益	5,473	3,395	8,869	8,869

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。